

各位

イーサポートリンク株式会社

ウィルポート株式会社と資本業務提携を締結

ー 生鮮食品流通の新しいプラットフォーム構築を目指す ー

生鮮流通に特化したソリューションカンパニーとして事業を展開するイーサポートリンク株式会社は、独自のビジネスモデルとITシステムで地域密着型の物流プラットフォームを構築する物流ソリューションプロバイダーのウィルポート株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤原康則）と資本業務提携を締結しました。

（概要）

既に超高齢化社会が到来し、労働人口の減少が懸念されている中、生鮮流通業界や物流業界の環境も変化してきています。物流業界は、EC市場の拡大による消費者の購買スタイルの変化に伴い、配送ニーズの多頻度化が進むなど物流構造が大きく変化しています。一方で消費者は、高齢者や家庭の事情から買物に時間を取れない方など、多くの課題が散見されています。そこで、当社が保持する流通ノウハウとシステムに、地域密着型の物流サービスを提供しているウィルポート株式会社のノウハウとシステムを結びつけることで、他にはない独自のプラットフォームを構築し、今後、取り引きの拡大が予想される大型生産者、農業協同組合、地域物流、小売量販店さらには生活者まで、利便性の高いサービス提供を目指していきます。

◆業務提携先 概要

名称： ウィルポート株式会社

所在地： 東京都中央区勝どき 2-18-1 レイメイスカイビル 204

代表者： 代表取締役社長 藤原康則

設立： 2015年6月22日

資本金： 2億5,300万円（2019年4月末現在）

事業内容： 地域物流サービスとシステムを提案する物流ソリューションプロバイダー

- ・生活支援物流事業

小商圏内の小売店舗から3時間以内に宅配を行う。（2019年4月現在、70エリアで300店舗と加盟契約を行い、約20万人の会員が利用）

- ・受託物流事業

小商圏内での物流波動を改善する。

- ・宅配ボックス事業

独自開発のIoT宅配ボックスで再配達問題に挑む。

(ウィルポート株式会社との取り組み内容)

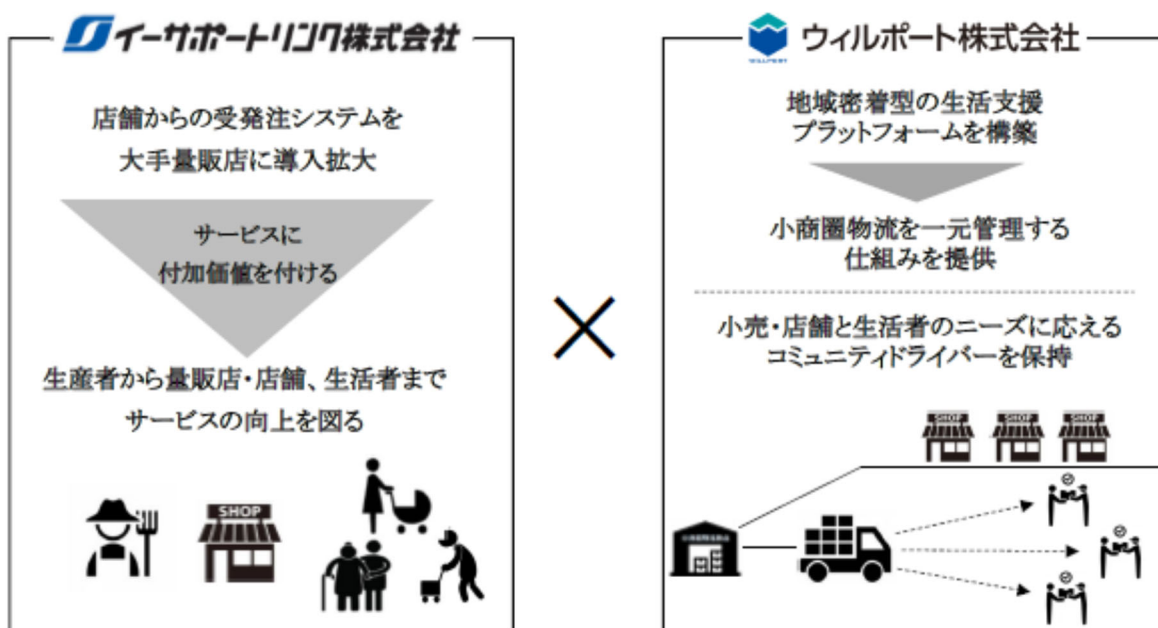
当社は「全ては生産者と生活者のために」を経営理念に掲げ、事業を展開してきました。当社がもつ経験とノウハウを活用し、従来の宅配ビジネスでは解決できない課題に対応するため、ウィルポート株式会社の事業を活用して生鮮食品流通の新たなプラットフォームを構築します。

地域のスーパーやドラッグストアなどの生活を支える店舗にサービスを提供している当社が持つ生鮮食品流通システムとウィルポート株式会社の小商圏物流プラットフォーム事業（生活支援物流事業／受託物流事業／宅配ボックス事業）を融合させることで、生鮮食品の新しいプラットフォームを構築し、生活支援サービスを展開していきます。

地域の生産者や生活者の様々なニーズに応えるとともに、近年の行政の課題である市民見守りといった住民サービス（買物難民など）においても、今後、このプラットフォームを拡大していくことで充実させていく考えです。

物流を通じて、地域ユーザーと店舗を結ぶ生活支援サービスを提供していきます。

*イーサポートリンク株式会社の流通ノウハウとシステムに、ウィルポート株式会社を持つ物流サービスのノウハウとシステムを融合させることで、新たなプラットフォームを構築



生産者や店舗、生活者の皆さんまで、幅広いラストワンマイルを実現し利便性の高いサービスを提供

【本件に関するお問い合わせ先】

イーサポートリンク株式会社

広報担当

TEL : 03-5979-0784